

平成28年度第3次補正予算(ゼロ国債)に係る 総合評価落札方式の取り扱いについて

九州地方整備局 港湾空港部
平成29年1月

目次

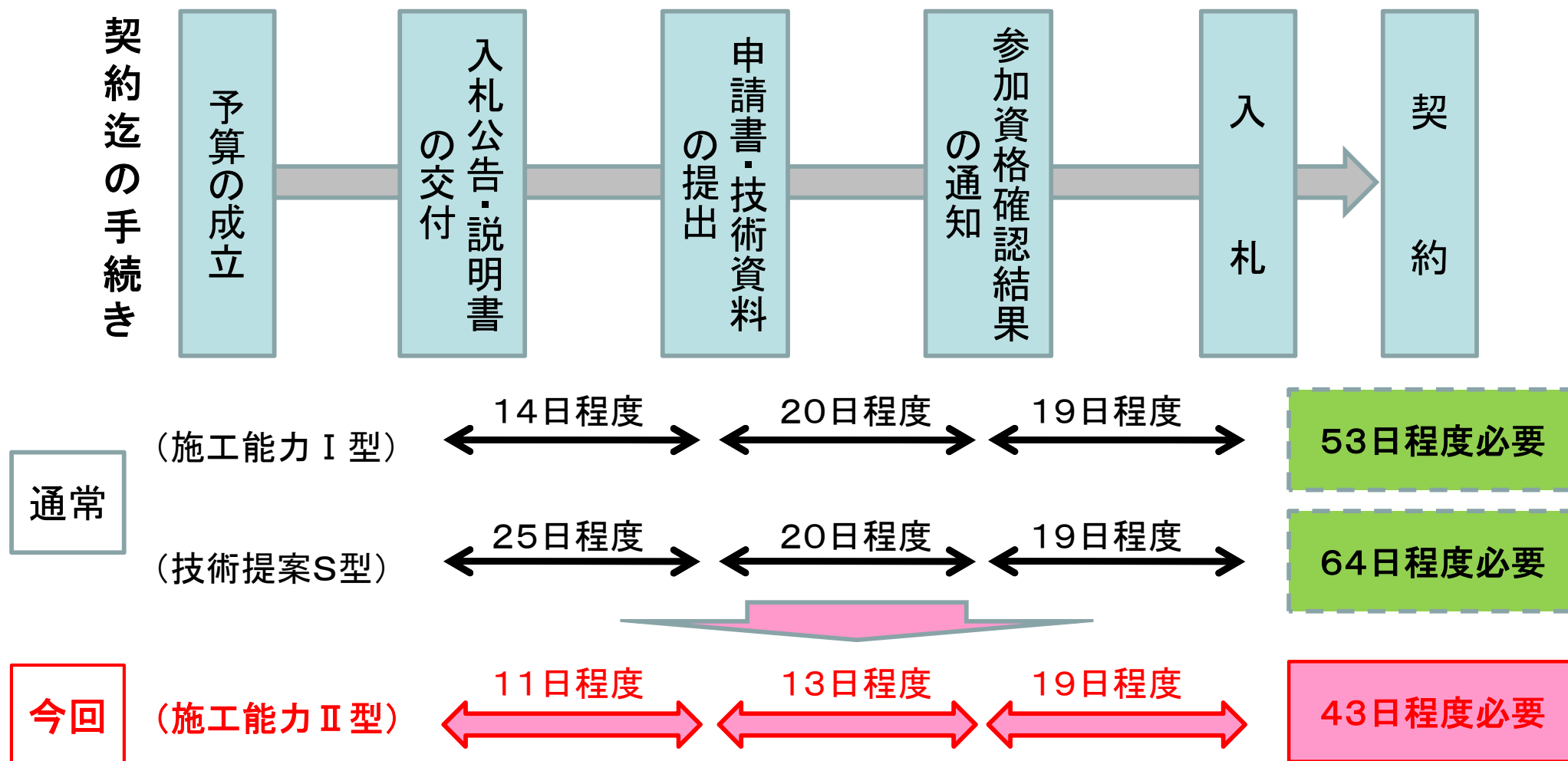
- ①. 施工能力評価型(Ⅱ型)の適用範囲を拡大 P1

- ②. 一括発注(一括審査)手続きの適用範囲を、
施工能力評価型(Ⅱ型)まで拡大 P2

① 施工能力評価型(Ⅱ型)の適用範囲を拡大

平成28年度第3次補正予算(ゼロ国債)の効果を早期に発現するための取り組みとして、工事期間の制約等から早期契約が必要な工事については、総合評価落札方式のうち契約手続期間の短い施工能力評価型(Ⅱ型)を適用可能とする。

〔難易度Ⅰ～Ⅳの工事(WTO工事除く)〕→ 全て施工能力評価型(Ⅱ型)を適用可能



要 旨

「総合評価落札方式における競争参加者・発注者双方の負担の軽減」のため、技術提案(施工計画)を求める工事に限って実施してきた複数工事の一括発注(一括審査)手続きを、施工能力評価型(Ⅱ型)に拡大する。

施工能力評価型(Ⅱ型)の一括審査適用条件

- ① 支出負担行為担当官又は分任支出負担行為担当官が同一の工事。
- ② 工事の目的・内容が同種の工事であり、技術力審査・評価の項目が同じ工事。
- ③ 「契約業者取扱要領」に掲げる工事種別及び等級区分が同じ工事。
- ④ 入札公告、競争参加資格申請書等の提出、入札、開札及び落札決定のそれぞれについて同一日におこなうこととしている工事。
- ⑤ 発注規模が比較的小さく、技術的難易度がⅠ、Ⅱの工事。

入札手続きに関する留意事項

- ① 入札は、すべての工事または、希望する工事のみ札を入れる。
- ② 入札説明書で示した開札順番ごとに開札し、工事毎に評価値の最も高い者に落札決定する。
- ③ 1公告に申請できる予定技術者は1名とし、落札決定後は、以降の入札は無効扱いとする。

【イメージ図】

複数工事一括発注

・配置予定技術者1名のみ申請



(参考) 総合評価落札方式のタイプ選定表

技術的難易度	I	II	III	IV	V	VI
技術提案評価型 (WTO)	60点					70点
(億円)	技術提案評価型 (WTO)					
7.4	施工能力評価型 (II型)	施工能力評価型 (I型)	[A等級] 技術提案評価型 (S型)		技術提案 評価型 (S型) 又は (A型)	[B・C等級] 施工能力評価型 (I型)
技術提案評価型 (2項目以上)				60点	70点	
技術提案評価型 (1項目)			50点			
施工能力評価型 (I型)		40点				
施工能力評価型 (II型)	40点					

◆ 施工体制確認型